

大橋教授の解説を聞く生徒

松本秀峰
医学生物部

信大訪れ模擬講義

発汗の仕組み教授に学ぶ

松本市の松本秀峰中等教育学校の部活動「医学生物部」(26人)が16日、活動の一環で信州大学を訪れ、医学部の大橋俊夫教授の「講義」を受けた。講義を受けた。医学部が研究テーマにしている発汗の仕組みを教わった。

手のひらにかく汗と、暑い時に体でかく汗の違いなどを学んだ。大橋教授は「手のひらの汗は緊張を感じた時にかく」と話し、

親が子供を叱る場面を例に、緊張による発汗を分かりやすく解説した。

水木陽菜部長(2

ついた時やテストの際

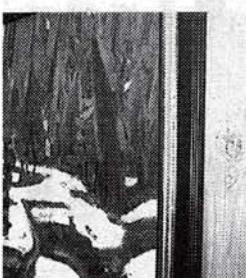
た。6月には、うそを

(赤羽洋輔)

常設展の作品入れ替え 市美術館

松本市美術館はこのほど、上条信山記念展示室と田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクション室の展示作品を新しい収蔵作品に入れ替えた。それぞれテーマを設け、9月9日まで約50点を展示している。

田村一男記念展示室では、「蓼科への道」をテーマに、洋画家の田家の信山が、かなと調



書いた作品を集めた。漢字や平仮名、変体仮名の3種類を使って和歌を書いた作品や、流れれるような筆線が特徴の調和体で書いた石碑の拓本など21点を展示している。

や蓼科山周辺の四季の景色を描いた20点の油彩画を展示した。

同市出身の文人・池上喜作が集めた文芸資料を並べた池上百竹亭コレクション室では、

年)は「発汗のメカニズムを知ることができた。6月には、うそを

に出る汗の状態を確かめる実験もするとい

う。(赤羽洋輔)